

地域健康かるて 中宇治包括圏域

【人口】25,044人【高齢化率】32.89%（市全体：30.27%）

市内で2番目に高齢化率が高いエリア

<出典>

●住民基本台帳（令和6年4月1日現在）
●LIFE Study（住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究）（令和4年度）

【小学校区】菟道・菟道第二・大開

主なエリア

白川・宇治（乙方・金井戸・紅斎・小桜・里尻・山王・塔川・善法・東内・東山・又振・妙楽・山田・山本・漣華・下居・字文字・壺番・若森・樋ノ尻・玄斎・武番・野神・矢落・戸ノ内・大谷・米阪・琵琶・池森・半白・折居）・槇島町六石山・折居台・琵琶台・神明（宮東・宮西）・広野町（丸山・小根尾・大開・八軒屋谷・尖山・中島）

菟道、菟道第二、大開の3つの小学校区で構成され、旧地区、丘陵地、市街地に分かれている。
JR宇治駅から宇治橋通商店街、京阪宇治駅周辺は観光地としてにぎわっている。

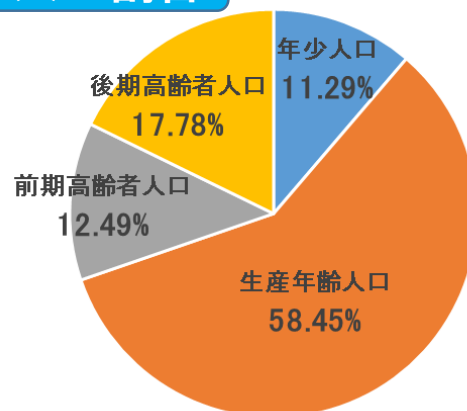


人口

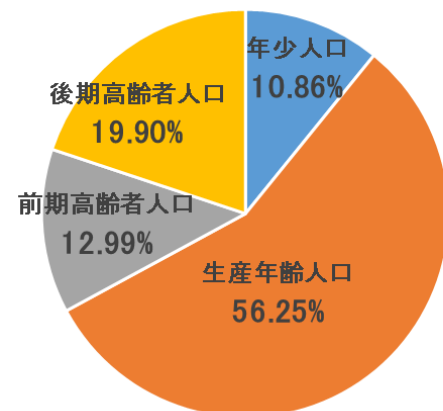
	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	180,210	20,337	105,327	54,546	22,512	32,034
中宇治包括圏域	25,044	2,720	14,087	8,237	3,254	4,983

(人)

人口割合



宇治市



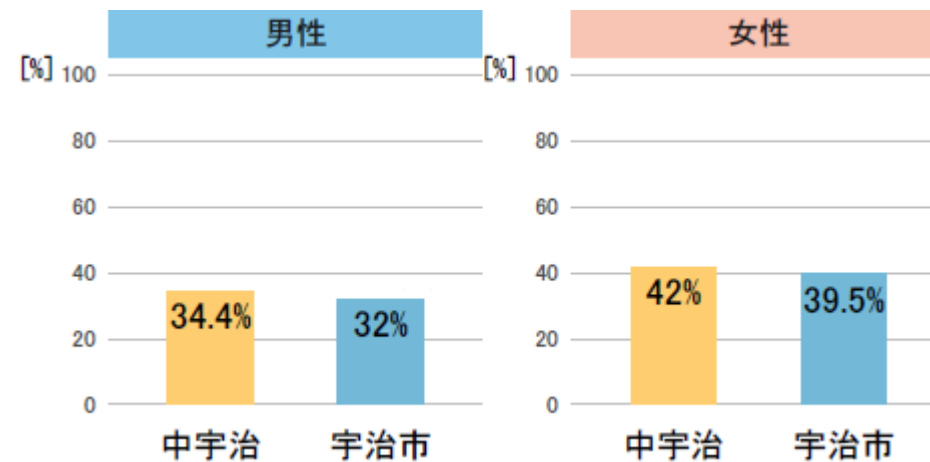
中宇治包括圏域

令和6年4月1日時点

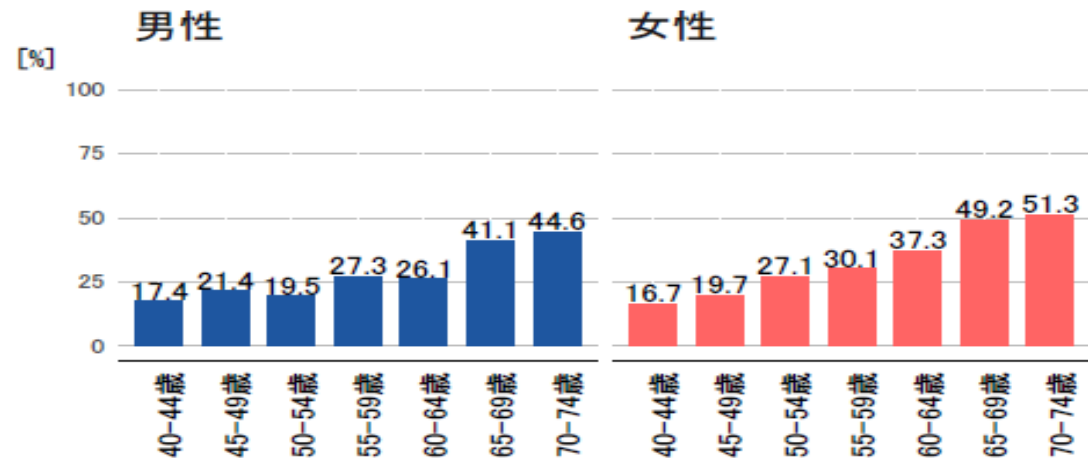
※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和5年9月時点であるため
1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

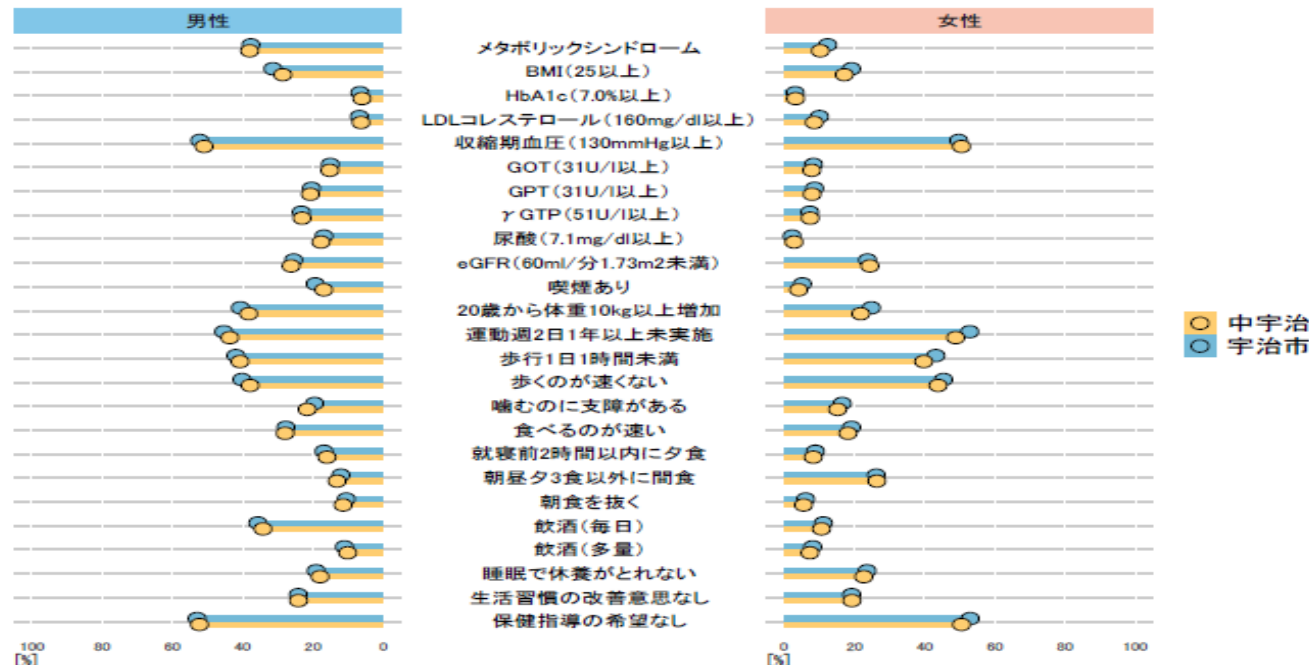
健診受診率



年齢別の健診受診率(中宇治)



健康と生活習慣の状況

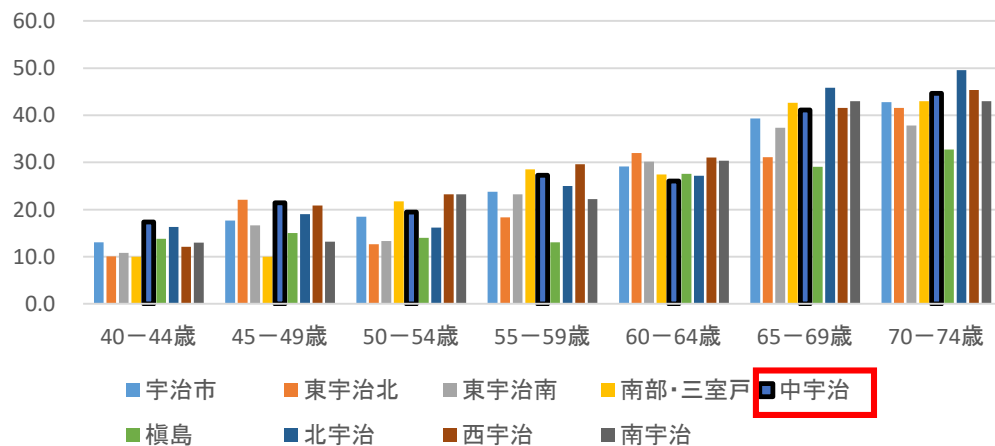


・特定健康診査受診状況は、男女ともに市の平均よりも高い。

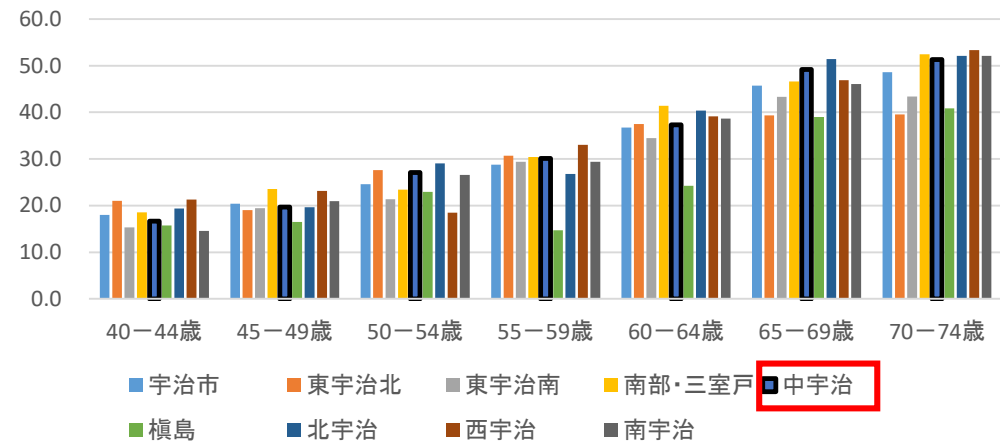
・特定健診結果では、男性では『噛むのに支障がある、朝昼夕3食以外に間食、朝食を抜く』の割合が市の平均を上回り、女性では『収縮期血圧(130mmHg以上)、eGFR(60ml/分1.73m2未満)、尿酸(7.1mg/dl以上)』の割合が上回っている。

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



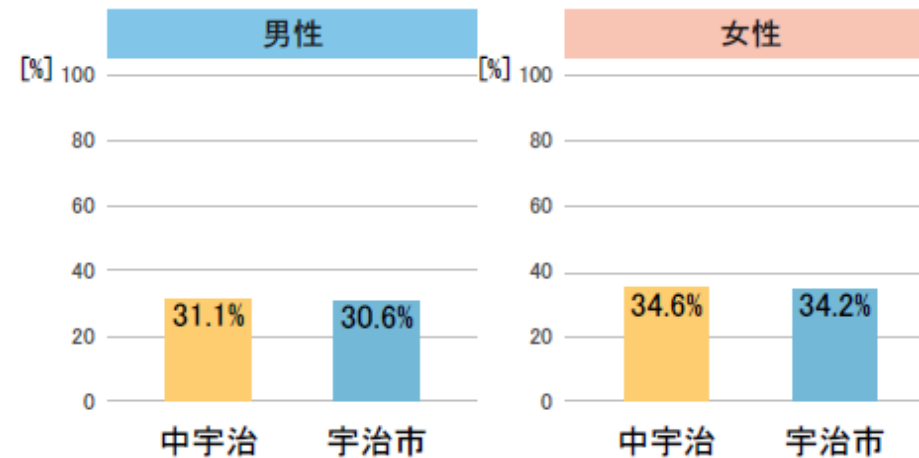
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



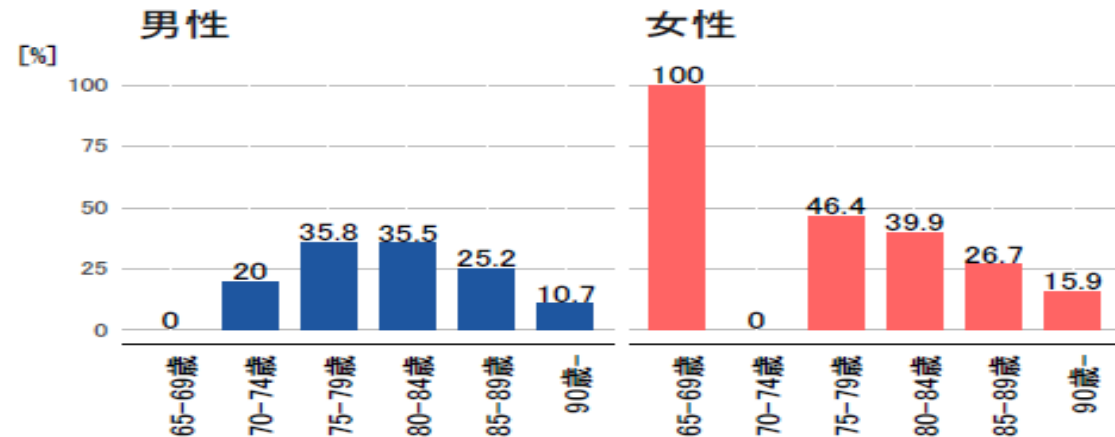
・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『60～64歳』で市全体より低いが、その他の年代で高くなっている。女性では『49歳以下』で市全体よりやや低いが、『50歳以上』で高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

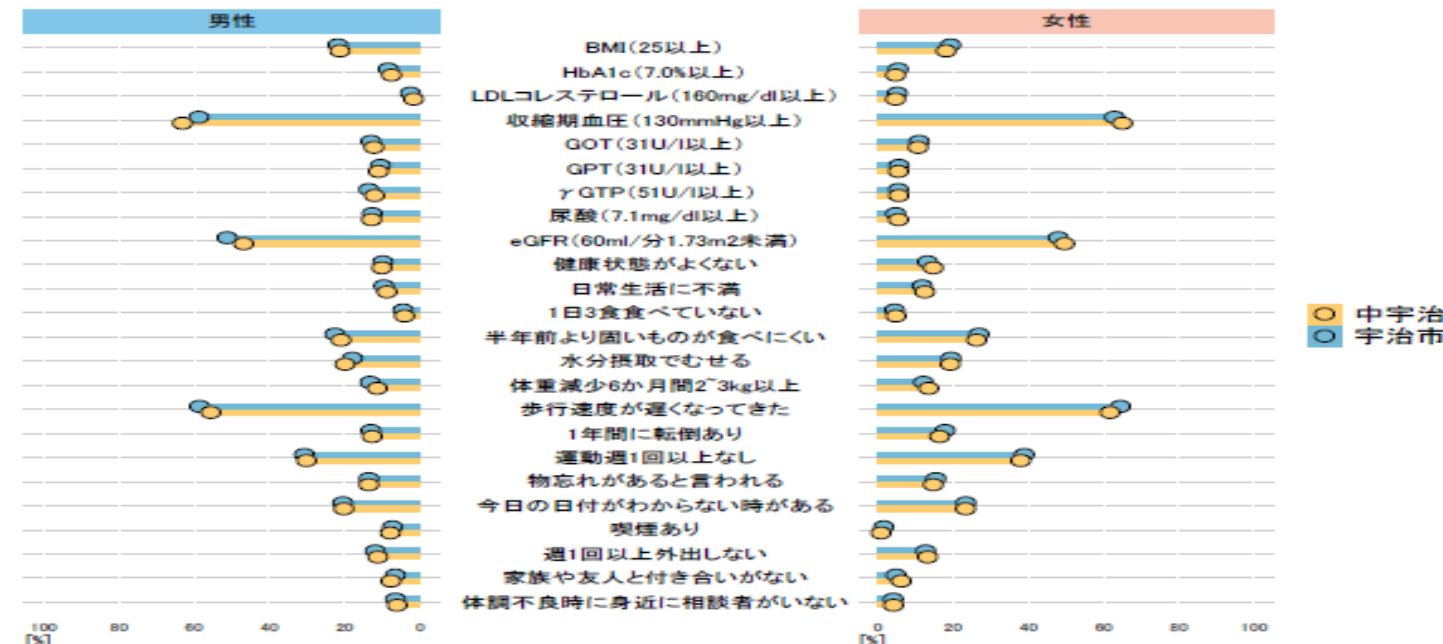
健診受診率



年齢別の健診受診率(中宇治)



健康と生活習慣の状況

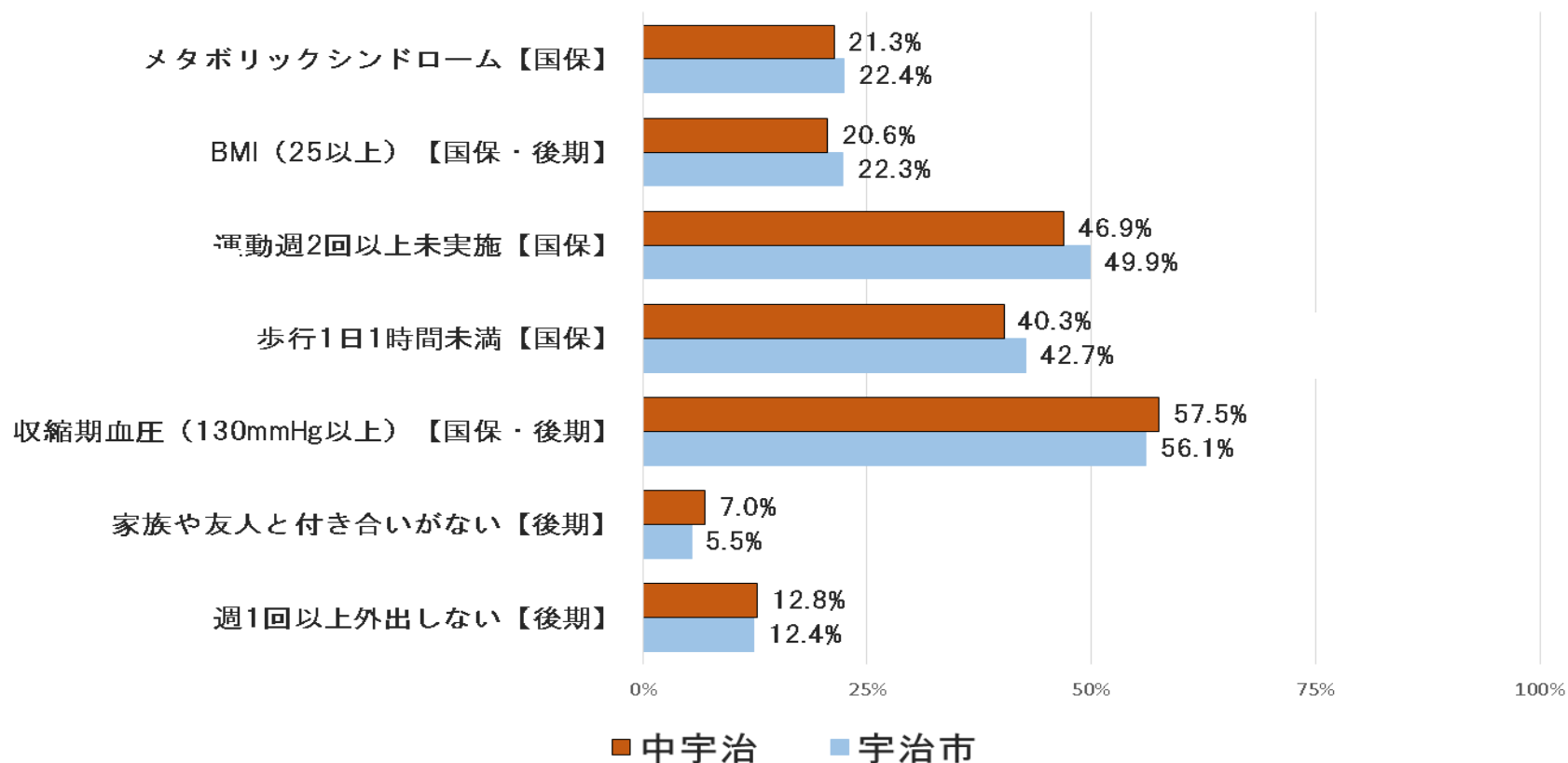


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は、男女ともに市の平均より上回っている。

・健康診査結果は、男性では『収縮期血圧(130mmHg以上)、水分摂取でむせる、家族や友人と付き合いがない』の割合が市の平均を上回り、女性では『収縮期血圧(130mmHg以上)、eGFR(60ml/分1.73m2未満)、健康状態がよくない』の割合が市の平均を上回っている。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）

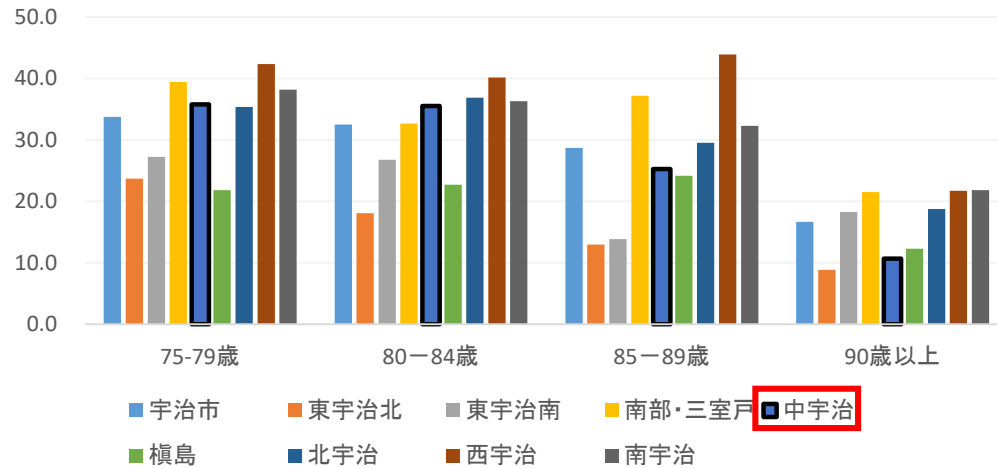


・宇治市全体と比較し『収縮期血圧（130mmHg以上）,家族や友人と付き合いがない, 週1回以上外出しない』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

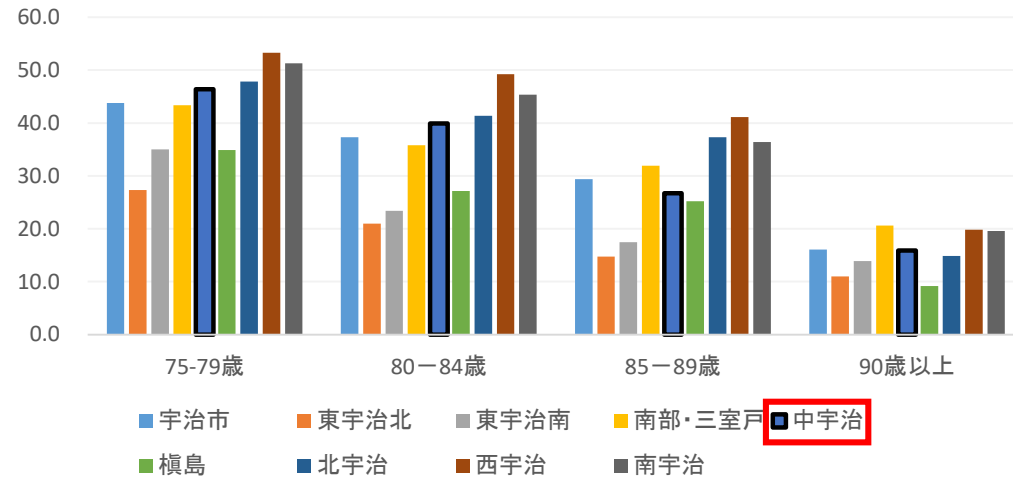
健康診査年齢別受診率(男性)

(他の圏域との比較)



健康診査年齢別受診率(女性)

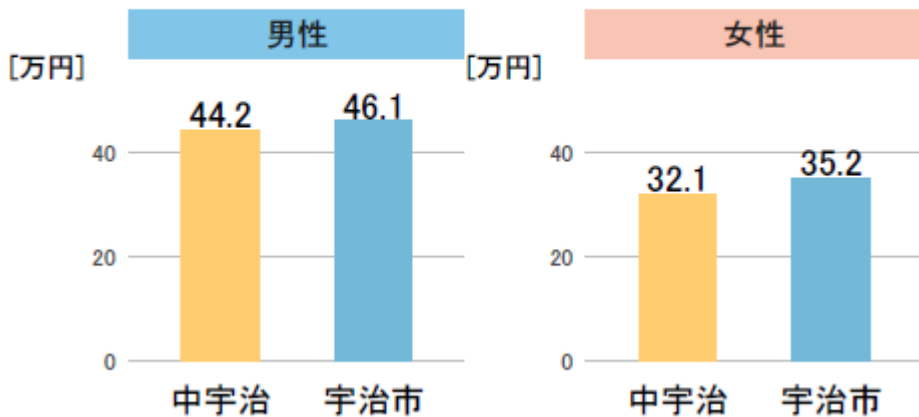
(他の圏域との比較)



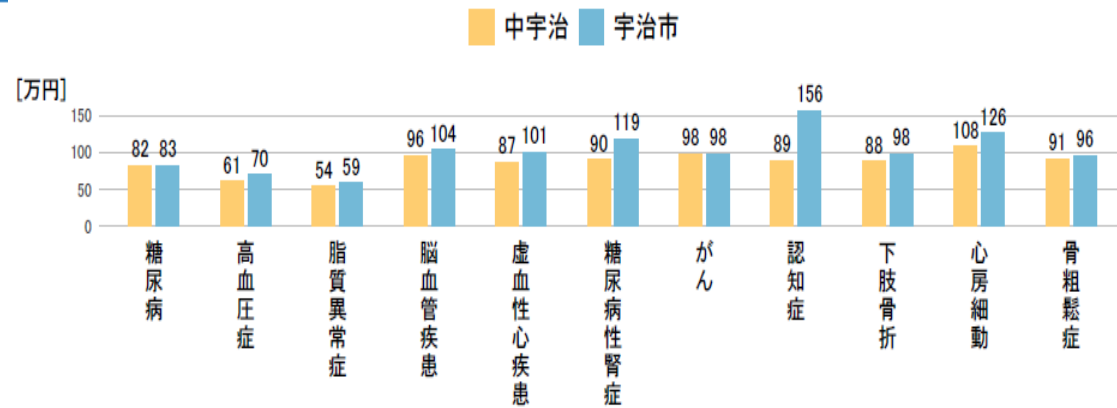
- 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともに『85歳以上』の受診率が市全体より低い状況である。

国民健康保険 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

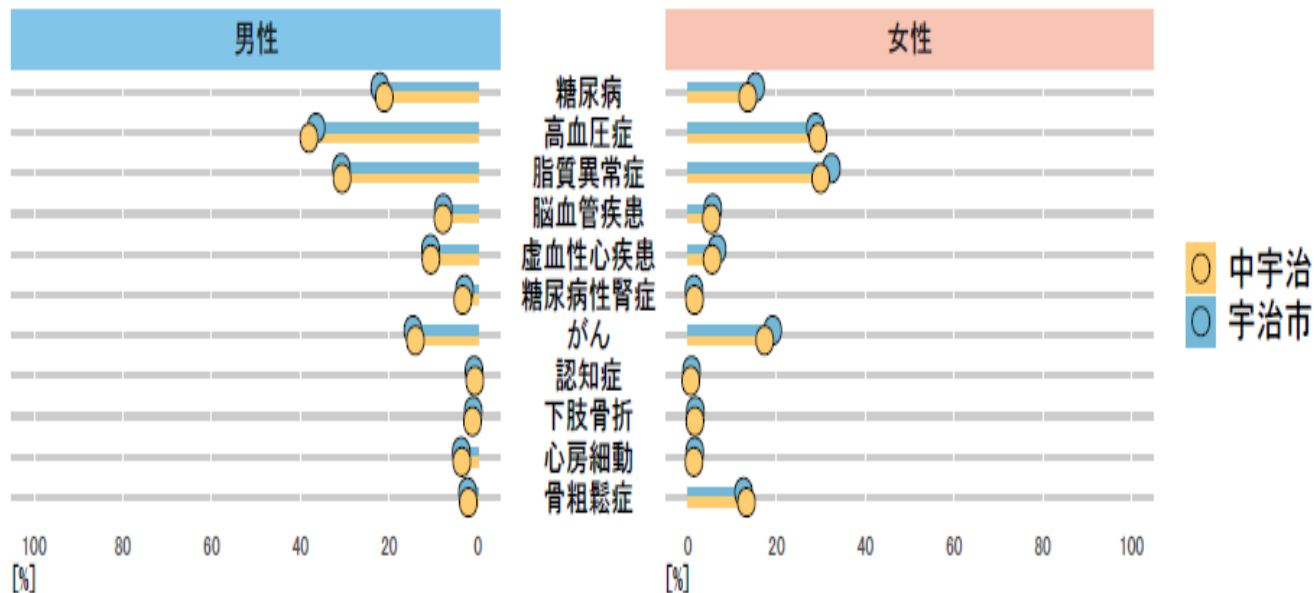


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



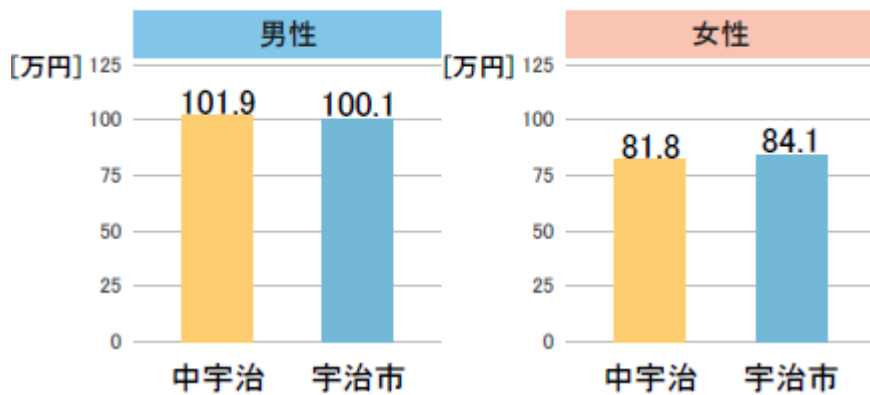
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男女ともに市の平均よりも低い。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、多くの疾患で市の平均を下回っている。

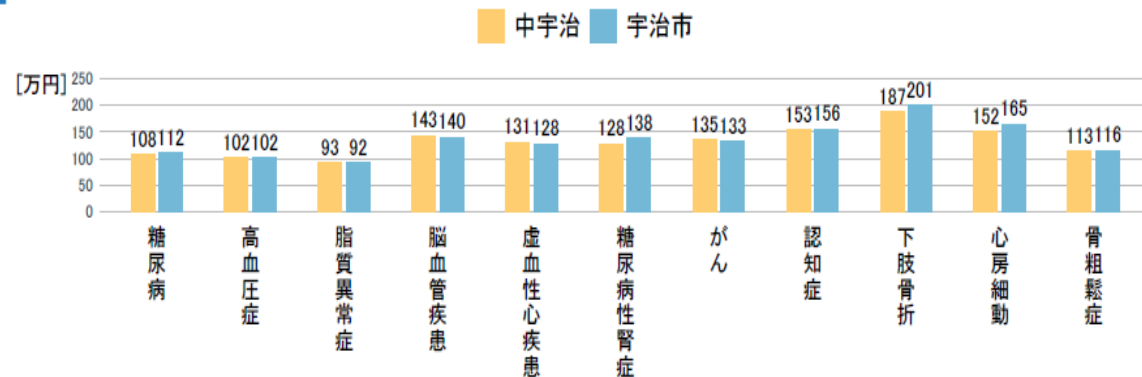
・疾患別の有病率は、男性では『高血圧症、糖尿病性腎症、下肢骨折』が市の平均を上回り、女性では『骨粗鬆症、高血圧症、糖尿病性腎症』が上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

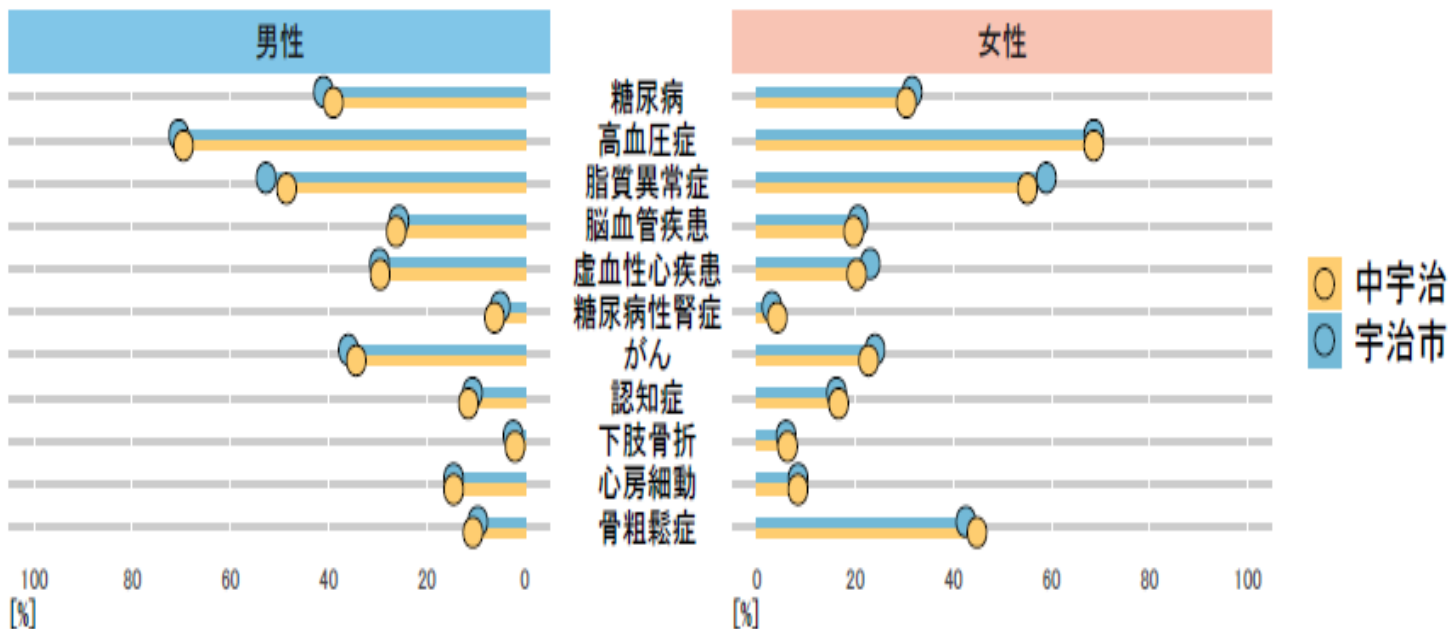


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均よりやや高く、女性は低い状況である。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『虚血性心疾患、脳血管疾患、がん』において市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『糖尿病性腎症、骨粗鬆症、認知症』が市の平均を上回り、女性では『骨粗鬆症、糖尿病性腎症、認知症』が上回っている。